

哲 學 研 究

第 二 十 六 卷 第 十 一 冊

第 三 百 八 十 號

昭和十六年十一月一日發行

現實の形而性と形而上性(承前)…… 土井虎賀壽

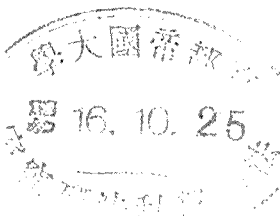
— 序論ロゴスの現實性と美の眞實性 —

概念 概念に於ける言語の媒介…… 飯倉龜太郎

— 論理研究のための一つの試み —

物 と 心(承前)…… 山田次郎

『無と有との對論』を讀みて…… 長尾雅人



京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內
京 都 哲 學 會

京都哲學會公開講演會

來る十一月二十二日(土曜)午後一時半より京都帝國大學法學部第四教室に於いて左の如く公開講演會を開催致します

自然の秩序と社會の秩序

京都帝國大學教授文學博士

小島祐馬君

獨創性に就いて

文學士

澤瀉久敬君

京都帝國大學文學部内

京 都 哲 學 會

彙報

哲學會茶話會

十月七日(火) 午後六時半 於樂友會館

「スピノーザのエチカに於ける身心の問題」

竹内良知君

倫理學研究會

十月十一日(土) 午後六時半 於樂友會館

王陽明に於ける思想の展開

保田清君

印度佛教學會例會

十月廿八日(火) 午後六時半 於樂友會館

中觀派の綱要書

山口益氏

美學會例會

十月卅日(木) 午後六時半 於樂友會館

畫の變復について

奥村伊九良氏

寄贈雜誌

九月號 文化、一橋論叢、東亞經濟研究、資料公報、讀書界、興亞

十月號 理想、思想、哲學雜誌、丁酉倫理講演集、法學、經濟論叢、儒學教育、社會學徒、文化日本、湖畔の聲、回教週報、顯慧、國民醫學、回教園、資料公報、全人

前 號 目 次

世界知の限界と自由……………カール・ヤスパース	賞存概念の發展……………文學博士 田邊 元	人間と經濟(承前)……………文學士 鳥 芳 夫	物と心(承前)……………文學士 山 田 次 郎
-------------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------------

會 告

- 一 本會へ入會希望者ハ京都市田中西浦町弘文堂書房
内京都哲學會宛ニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納
付ノ上御申込被下度候
- 一 會員ノ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務
ハ弘文堂書房内京都哲學會へ御通知被下度候
- 一 會費ハ「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」
宛ニ御拂込被下度候
- 一 前金切レノ場合ハ帶封ニ「前金切」ノ印章捺捺致ス
ベキニ付直ニ御拂込下レサ度候
- 一 本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌
等ハ凡テ本會宛ニ御發送被下度候

京都帝國大學
文學部内 京都哲學會

註文規定

- 一 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する
件は「弘文堂書房」へ御申込下され度候
- 一 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り
下され度候
- 一 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御
送附下され度候

昭和十六年十月廿七日印刷精本
昭和十六年十一月一日發行

編輯者 京都哲學會
京都帝國大學文學部内

右代表者 澤瀉久敬

發行兼印刷者 八坂淺太郎
京都市田中西浦町四〇

印刷所 弘文堂印刷部
京都市田中西浦町四〇

配給元 日本出版配給株式會社
東京市神田區淡路町二ノ九

發行所 弘文堂書房

京都市左京區田中西浦町四〇
電話上二〇〇九番

定 價		冊 數		冊 價		郵 稅	
一冊	金四拾五錢	一冊	金四拾五錢	不申	不申	不申	受
六冊(前金)	金四拾七拾錢	六冊	金四拾七拾錢	不申	不申	不申	受
十二冊(前金)	金五十四拾錢	十二冊	金五十四拾錢	不申	不申	不申	受

大正五年四月六日
第三種郵便物認可

昭和十六年十月廿七日印刷
昭和十六年十一月一日發行
（每月一回發行）

哲 學 研 究
第 三 百 八 號

（定）定價 金 四 十 五 錢

郵 稅 金 壹 錢